

雀宮南小学校地域協議会

「菜園ボランティア」による環境整備

- 「菜園ボランティア」は、学校側の要望を受け、今年4月に発足しました。毎週火曜日の午前中に12人のメンバーが集まり、リーダーを中心に事前に綿密なミーティングを行ってから、花壇の整備や農園作業などに取り組んでいます。
- 慣れていない大人や子どもが行う農園作業は、予想以上に時間がかかってしまうものですが、「菜園ボランティア」の手にかかると、畝もあっという間にできてしまいました。地域の大人が有するスキル・経験等は、学校にとっても地域にとっても宝物です。
- 通りかかった子どもたちから、自然に「おはようございます。」「お疲れ様です。」と元気なあいさつが聞こえました。お互いに元気をもらっているようです。この日は、3年生が理科の授業の一環で、菜園ボランティアの方たちと一緒にパンジーやビオラの苗植えを行いました。
- 活動終了後には、ボランティア同士の交流の場を設けて、活動の振り返りや、次の活動等に向けた話し合いをしています。



綿密な打ち合わせ



あっという間の匠の技



子どもたちと一緒に活動



「上手な植え方教えるよ」



元気なあいさつ

【学校の声】

本当に助かっています。本校は、他の学校に比べ、緑地の面積が広く子どもたちや教員だけでは管理が行き届かないことが課題だったので、定期的に活動されている「菜園ボランティア」の方々には感謝・感謝です。

屋外での活動のため、天候に左右されやすいですが、今後は、ボランティアの方々子どもたちとの触れ合いの場をより確保できるように努めていきたいと思っています。

【地域協議会の声】

子どもたちから元気にあいさつされたり、収穫した野菜のお礼を言われたりすると励みになります。

あくまでも学校の花壇なので、事前に学校側の要望をまず確認してから活動することを心がけています。

この活動が、子どもたちが異世代と交流する機会の一助となればうれしいです。

【いいね！】

○ 学校からの要望に対して地域協議会としてできることを考え、定期的な活動にあたっては、学校と協調できる体制が整っており、信頼関係が構築できている。

○ 地域の大人の特技等を活かした活動であり、やりがいを感じて活動されている。

